

木造都市研究会 木愛の会 2016年の活動

木愛の会 HP や Facebook をご覧ください。

コンペ

ストリートファニチャ
木造都市に向けた新しいデザインの開拓

見学会

最新の木造建築
技術革新による新しい木造建築を学ぶ



愛知県産材をつかう 木製ストリートファニチャ コンテスト 2015

概要
愛知県は総面積の約42%が森林で人工林の年間成長量が53万4千m³に達しており、県産木材の利用がこれまで以上に求められています。針葉樹は建築用材を中心に用途開発が進められていますが、かつて薪炭材や楡皮利用に使われていた広葉樹も大径化し、新たな用途開発が求められています。そこで本コンテストでは、県産広葉樹材を使った公共施設や公園、オープンカフェ等に設置される屋外用テーブル・ベンチ・椅子の提案を募集します。コンペ参加者は県産広葉樹材の取付を無償で供与され、実際に提案作品を製作することができます。さらに一次選考にて優秀と認められた提案作品は、名古屋大学工学研究科の屋外共用部にて定期設置され実用に使われます。皆様の積極的な参加と新たな作品提案をお待ちしています。



要項 (詳細は要項)
■応募資格
愛知県下で建築学やインテリアデザイン等を学ぶ大学生・大学院生を主体としたグループ
■応募締切(締め切り) (メール応募)
2015年12月24日17:00
■事前説明会
2015年12月25日14:00集合
場所:名古屋大学E5総合館1階会議室
■一次選考資料 提出締切
2016年2月29日必着
■現地組立 (優秀賞決定)
2016年5月14日(土)
■最優秀賞決定
2017年5月(1年経過後)

審査員
古川忠徳 (名古屋大学環境学研究所)
武藤 厚 (名城大学工学部)
石山央樹 (中部大学工学部)
太極英亮 (名古屋大学工学研究科)
泉 香織 (あいちの木で家をつくる会)
鈴木祥仁 (愛知県森林・林業技術センター)

運営事務局
あいちの木で家をつくる会事務局
Fax: 052-581-8161
e-mail: aichinokai@gmail.com
部送先: 〒450-0001
愛知県名古屋市中村区那古野1-44-17
鳩田ビル203

主催:
名古屋大学環境学研究所古川研究室
名古屋大学工学研究科太極研究室
あいちの木で家をつくる会
協力:
名古屋大学工学部環境学専攻
名古屋大学環境学研究所
名古屋市緑区教育センター
名古屋大学未来社会創造機構
まちづくりミニプロジェクト
愛知県、樹木竹おがけまわり東海
あいちの木で家をつくる会
名古屋大学環境学研究所
(株)総合資材学院、安々化学工業株式会社



木造都市研究会 木愛の会 主催 愛知トヨタ高辻ショールーム見学会

地球環境に配慮したサステナブルな社会を見据え、木造建築の新しい可能性が世界的に進められています。地域産木材の有効活用という命題もあって、国内でも、都市部における耐火建築物を木造建築とする事例が見られる様になりました。2015年に竣工した「愛知トヨタ高辻ショールーム」は、延床面積4,300㎡、地上4階建てで、木による構造材は、「南東支店」モルタルと木で構成された壁止まり層/柱木の燃焼処理の3層で構成されています。今回、高辻ショールームの解説・見学に合わせ、耐火木造建築の最先端事例として2008年に竣工した「丸美産業本社」の解説および見学もいたします。この建築は、H型鋼を木で包み込んだ木質ハイブリッド構造であり、高辻ショールームとは異なる手法を用いています。いずれも、都市の木造建築として先進的な技術と卓越した意匠を有する作品であり、今回の木造の会見学会は、これらを含めて見学できる貴重な機会となっています。奮ってご参加ください。

木造の会代表世話人 太極英亮 (名古屋大学)

一日時 2016年2月14日(日) 15:00~17:30
一参加申込先 木造の会事務局 <kiaionokai@gmail.com> 定員 30名
一参加費 学生・会員: 無料、一般: 1000円
一スケジュール
14:50 丸美産業株式会社 本社5階会議室 集合
(地下鉄桜通線緑地駅下車すぐ)
15:00-15:30 愛知トヨタ高辻ショールーム作品解説
竹中工務店 名古屋支店設計部 長谷川寛氏
15:30-15:40 丸美産業本社 (設計: 高松伸建築設計事務所) 作品解説
丸美産業 肥田 都吉 (木造の会世話人)
15:40-16:00 丸美産業本社 見学
16:00-16:30 ショールームへ移動 (16:12分金山行きバス)
16:40-17:10 愛知トヨタ高辻ショールーム 見学
17:30 懇親会 (バスまたはタクシー移動)

木造都市研究会「木愛の会」は、名古屋を拠点に研究会や見学会、建築など、木造都市実現に向けた様々な活動を行っています。会員登録中。http://www.kiaionokai.net/

木造都市研究会 木愛の会 主催
木造都市のルネッサンス
木の連歌
シリーズ part 2

木造都市研究会「木愛の会」は、名古屋を拠点に研究会や見学会、建築など、木造都市実現に向けた様々な活動を行っています。会員登録中。http://www.kiaionokai.net/

2015年12月の木造の会見学会では、ウィーン工科大学の谷岸孝子氏に「日本・オーストリアの中高級木質構造の耐火性能比較」についてお話しいただき、研究会を開催しました。この研究会をスタートとし、木に対する思いを「連歌形式」で書いていただく研究会を開催します。part2は谷岸氏の先陣である大同大学の武藤厚先生にお話しいただくことになりました。今度も毎月1回ずつ開催し、様々な講師に木に関する仕事、木に対する思いを伺い、木造都市の実現に向けた議論をついていきたいと思います。新企画「木の連歌シリーズ」にぜひご参加ください。代表世話人 太極英亮 (名古屋大学)

2016年3月15日(火) 18:30~20:00
丸美産業株式会社 会場
本社5階会議室
名古屋地下鉄桜通線緑地駅下車すぐ

参加申込先 木造の会事務局
kiaionokai@gmail.com

定員 30名
参加費 学生・会員: 無料、一般: 1000円

武藤 隆氏 講師
大同大学教授
テーマ
木を使うということ

安藤忠雄建築研究所で木造としては「木の殿堂」を担当されたほか、「淡路舞台」(兵庫県立美術館)などを担当。愛知トリエンナーレ2010,2013の会場構成担当者でもあります。木造・木質化・木化について、今までの経験と最新の関心事や疑問についてお話しします。

木を使うということ

「木を使う」ということは、木材と木質化を区別して考えるのではなく、木材と木質化を区別せずに考えることです。木材と木質化を区別せずに考えることは、木造建築のあり方を考える上で重要な視点です。木造建築のあり方を考える上で重要な視点です。木造建築のあり方を考える上で重要な視点です。

研究会

木造都市のルネッサンス
木の連歌シリーズ
「木」を取り巻く多様な議論を展開中



木造都市研究会 木愛の会 主催
木造都市のルネッサンス
木の連歌
シリーズ part 3

木造都市研究会「木愛の会」は、名古屋を拠点に研究会や見学会、建築など、木造都市実現に向けた様々な活動を行っています。会員登録中。http://www.kiaionokai.net/

木の連歌シリーズは、毎回異なる講師をお招きし、それぞれの木に対する思いや作品・研究をご紹介頂き、連歌形式で次の講師に引き継いでいく研究会です。初回はウィーン工科大学の谷岸孝子氏に、第2回は大同大学の武藤厚氏にお話し頂きました。第3回となる今回は、木造の会の前代表世話人である田中英彦氏に、木にこだわって来た数々の設計作品とともに、木造の会の代表世話人として活動されて来たご経験からお話しします。ご期待ください。

木造の会代表世話人 太極英亮 (名古屋大学)



田中英彦氏 講師
連空間都市設計事務所 代表
テーマ
わたしは木造が好きです

1995年に中国建築院、愛知県多岐町建築賞を受賞した「コーポラティブハウス水郷の里」をはじめ、この地域に根ざし、木にこだわった設計の数々と、設立以来30年、木造の会の代表世話人を務められたご経歴をもとに、木造都市実現に向けた思いをお話しさせていただきます。



2016年5月17日(火) 19:00~20:30
丸美産業株式会社 会場
本社5階会議室
名古屋地下鉄桜通線緑地駅下車すぐ

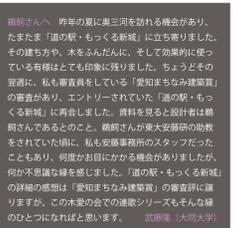
参加申込先 木造の会事務局
kiaionokai@gmail.com

定員 30名
参加費 学生・会員: 無料、一般: 1000円

木造都市研究会 木愛の会 主催
木造都市のルネッサンス
木の連歌
シリーズ part 4

木造都市研究会「木愛の会」は、名古屋を拠点に研究会や見学会、建築など、木造都市実現に向けた様々な活動を行っています。会員登録中。http://www.kiaionokai.net/

木の連歌シリーズは、毎回異なる講師をお招きし、それぞれの木に対する思いや作品・研究をご紹介頂き、連歌形式で次の講師に引き継いでいく研究会です。初回はウィーン工科大学の谷岸孝子氏に、第2回は大同大学の武藤厚氏に、第3回は木造の会の前代表世話人の田中英彦氏にお話し頂きました。第4回となる今回は、元東安設計室助手で、現在は九州大学准教授の鶴飼哲矢氏にお話し頂く予定です。「木造の会」では、木造建築のあり方を考える上で重要な視点です。木造建築のあり方を考える上で重要な視点です。木造建築のあり方を考える上で重要な視点です。



鶴飼哲矢氏 講師
九州大学芸術工学研究科環境デザイン部門准教授
テーマ
もつくる新築の設計はか

愛知県岡崎市のご出身で、月下建築設計事務所を経て鶴飼哲矢事務所を設立。東京大学建築学専攻修士課程修了。現在は九州大学准教授として教職を担っています。「別荘ハウエイブ」で多くの建築賞を受賞され、「もつくる新築」では愛知県まちづくり建築賞を今年、受賞されました。



2016年7月28日(木) 19:00~20:30
丸美産業株式会社 会場
本社5階会議室
名古屋地下鉄桜通線緑地駅下車すぐ

参加申込先 木造の会事務局
kiaionokai@gmail.com

定員 30名
参加費 学生・会員: 無料、一般: 1000円

あいち木造ミーティングを9月18日に開催!!